TACACS+ コマンド

この章は、次の項で構成されています。

- tacacs-server host （2 ページ）
- tacacs-server host source-interface （4 ページ）
- tacacs-server host source-interface-ipv6 （5 ページ）
- tacacs-server key （6 ページ）
- tacacs-server timeout （7 ページ）
- show tacacs （8 ページ）
- show tacacs key （9 ページ）

tacacs-server host

TACACS+ ホストを指定するには、**tacacs-server host** グローバル コンフィギュレーション モード コマンドを使用します。指定した TACACS+ ホストを削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

構文

tacacs-server host {*ip-address* | *hostname*} [**single-connection**] [**port** *port-number*] [**timeout** *timeout*] [**key** *key-string*] [**priority** *priority*]

encrypted tacacs-server host {*ip-address* | *hostname*} [**single-connection**] [**port** *port-number*] [**timeout** *timeout*] [**key** *encrypted-key-string*] [**priority** *priority*]

no tacacs-server host {*ip-address* | *hostname*}

パラメータ

- **host** ip-address：TACACS+ サーバホストの IP アドレスを指定します。IP アドレスは、IPv4、IPv6、または IPv6z アドレスを使用できます。
- **host** hostname：TACACS+ サーバホスト名を指定します。（長さ：1 ～ 158 文字、ホスト名の各部分の最大ラベル長：63 文字）。
- **single-connection**：（オプション）デバイスが通信のたびにデーモンへの TCP 接続をオープンおよびクローズするのではなく、デバイスとデーモンの間で単一のオープンされた接続を維持することを指定します。
- **port** *port-number*：（オプション）TACACS サーバの TCP ポート番号を指定します。ポート番号を 0 にすると、そのホストは認証に使用されません。（範囲：0 ～ 65535）
- **timeout** *timeout*：（オプション）タイムアウト値を秒単位で指定します。（範囲：1 ～ 30）
- **key** *key-string*：（オプション）デバイスと TACACS+ サーバ間のすべての TACACS+ 通信用の認証および暗号キーを指定します。キーは TACACS+ デーモンで使用する暗号に一致している必要があります。空の文字列を指定するには、"" と入力します。（長さ：0 ～ 128 文字）。このパラメータを省略した場合は、グローバルに定義されたキーが使用されます。
- **key** *encrypted-key-string*：（オプション）key-string と同じですが、キーは暗号化形式です。
- **priority** *priority*：（オプション）TACACS+ サーバを使用する順序を指定します。0 が最も高い優先順位になります。（範囲：0 ～ 65535）

デフォルト設定

TACACS+ ホストは指定されません。

デフォルトの **port-number** は 49 です。

timeout を指定しないと、グローバル値（**tacacs-server timeout** コマンドで設定）が使用されます。

key-string を指定しないと、グローバル値（**tacacs-server key** コマンドで設定）が使用されます。

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション モード

使用上のガイドライン

複数の **tacacs-server host** コマンドを使用して、複数のホストを指定できます。

例

次の例では、TACACS+ ホストを指定しています。

```
switchxxxxxx(config)# tacacs-server host 172.16.1.1
```

tacacs-server host source-interface

IPv4 TACACS+ サーバとの通信に IPv4 アドレスを送信元 IPv4 アドレスとして使用する送信元インターフェイスを指定するには、**tacacs-server host source-interface** グローバル コンフィギュレーション モード コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

構文

tacacs-server host source-interface *interface-id*

no tacacs-server host source-interface

パラメータ

- ***interface-id***：送信元インターフェイスを指定します。

デフォルト設定

送信元 IPv4 アドレスは、発信インターフェイスで定義され、ネクスト ホップ IPv4 サブネットに属する IPv4 アドレスです。

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション モード

使用上のガイドライン

送信元インターフェイスが発信インターフェイスの場合は、ネクスト ホップ IPv4 サブネットに属するインターフェイス IP アドレスが適用されます。

送信元インターフェイスが発信インターフェイスでない場合は、送信元インターフェイスで定義された最小 IPv4 アドレスが適用されます。

使用可能な IPv4 送信元アドレスがない場合は、IPv4 TACACS+ サーバと通信しようとすると、SYSLOG メッセージが発行されます。

送信元インターフェイスとして OOB は定義できません。

例

次の例では、VLAN 10 を 送信元インターフェイスとして設定します。

```
switchxxxxxx(config)# tacacs-server host source-interface vlan 100
```

tacacs-server host source-interface-ipv6

IPv6 TACACS+ サーバとの通信に IPv6 アドレスを送信元 IPv6 アドレスとして使用する送信元インターフェイスを指定するには、**tacacs-server host source-interface-ipv6** グローバル コンフィギュレーション モード コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

構文

tacacs-server host source-interface-ipv6 *interface-id*

no tacacs-server host source-interface-ipv6

パラメータ

- ***interface-id***：送信元インターフェイスを指定します。

デフォルト設定

IPv6 送信元アドレスは、発信インターフェイスで定義された IPv6 アドレスであり、RFC6724 に従って選択されます。

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション モード

使用上のガイドライン

送信元インターフェイスが発信インターフェイスである場合は、送信元 IPv6 アドレスはインターフェイスで定義され、RFC 6724 に従って選択された IPv6 アドレスです。

送信元インターフェイスが発信インターフェイスでない場合は、送信元 IPv6 アドレスは送信元インターフェイス上で定義され、宛先 IPv6 アドレスの範囲と一致します。

使用できる IPv6 送信元アドレスがない場合は、IPv6 TACACS+ サーバとの通信を試行する際に SYSLOG メッセージが発行されます。

例

次の例では、VLAN 10 を 送信元インターフェイスとして設定します。

```
switchxxxxxx(config)# tacacs-server host source-interface-ipv6 vlan 100
```

tacacs-server key

デバイスと TACACS+ デーモン間のすべての TACACS+ 通信に使用する認証暗号キーを設定するには、**tacacs-server key** グローバル コンフィギュレーション モード コマンドを使用します。キーを無効にするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

構文

tacacs-server key *key-string*

encrypted tacacs-server key *encrypted-key-string*

no tacacs-server key

パラメータ

- ***key-string***：デバイスと TACACS+ サーバ間のすべての TACACS+ 通信に認証および暗号キーを指定します。キーは TACACS+ デーモンで使用する暗号に一致している必要があります。（長さ：0 ～ 128 文字）
- ***encrypted-key-string***：key-string と同じですが、キーは暗号化形式です。

デフォルト設定

デフォルトのキーは空の文字列です。

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション モード

例

次の例では、すべての TACACS+ サーバの認証キーとして Enterprise を設定しています。

```
switchxxxxxx(config)# tacacs-server key enterprise
```

tacacs-server timeout

デバイスが TACACS+ サーバの応答を待機する間隔を設定するには、**tacacs-server timeout** グローバル コンフィギュレーション モード コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

構文

tacacs-server timeout *timeout*

no tacacs-server timeout

パラメータ

- ***timeout***：タイムアウト値を秒単位で指定します。（範囲：1 ～ 30）。

デフォルト設定

デフォルトのタイムアウト値は 5 秒です。

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション モード

例

次の例では、すべての TACACS+ サーバに対してタイムアウト値を 30 に設定しています。

```
switchxxxxxx(config)# tacacs-server timeout 30
```

show tacacs

TACACS+ サーバの設定および統計情報を表示するには、**show tacacs** 特権 EXEC モード コマンドを使用します。

構文

show tacacs [*ip-address*]

パラメータ

- ***ip-address***：TACACS+ サーバ名、IPv4 アドレス、または IPv6 アドレスを指定します。

デフォルト設定

ip-address を指定しない場合は、すべての TACACS+ サーバの情報が表示されます。

コマンド モード

特権 EXEC モード

例

次に、すべての TACACS+ サーバの設定および統計情報を表示する例を示します。

```
switchxxxxxx# show tacacs
```

IP address Status Port Single Time Priority

Connection Out

--------- --------- ---- --------- ------ --------

172.16.1.1 Connected 49 No Global 1

```
Global values
-------------
Time Out: 3
Source IPv4 interface: vlan 120
Source IPv6 interface: vlan 10
```

show tacacs key

TACACS+ サーバの設定されたキーを表示するには、**show tacacs key** 特権 EXEC モード コマンドを使用します。

構文

show tacacs key [*ip-address*]

パラメータ

- ***ip-address***：TACACS+ サーバの名前または IP アドレスを指定します。

デフォルト設定

ip-address を指定しない場合は、すべての TACACS+ サーバの情報が表示されます。

コマンド モード

特権 EXEC モード

例

次の例では、すべての TACACS+ サーバの設定と統計情報を表示します。

```
switchxxxxxx# show tacacs key
```

IP address	Key (Encrypted)
----------	---------------
172.16.1.1	1238af77aaca17568f1298cced165fec
172.16.1.2	1238af77aaca17568f12988601fcabed

```
Global key (Encrypted)
----------------------
1238af77aaca17568f1298bc5476ddad
```

翻訳について
このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

翻訳について
このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

翻訳について
このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。